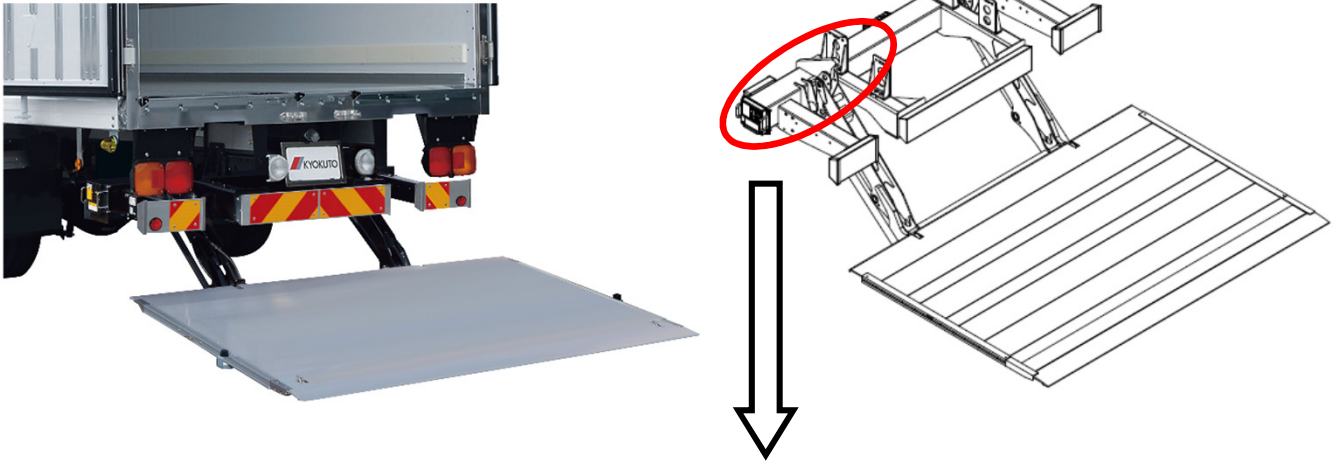
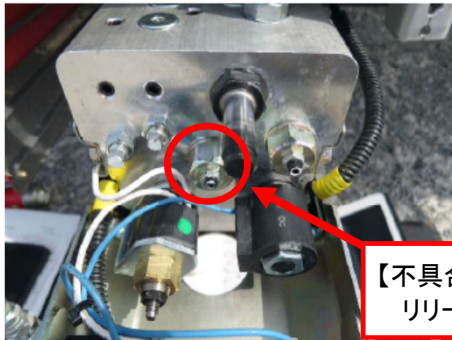


# 改善箇所説明図

【対象装置外観】  
テールゲートリフタ装置

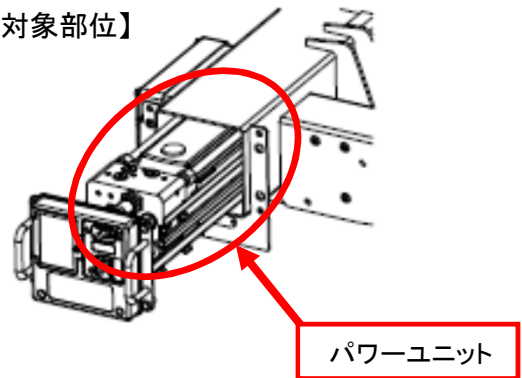


【改善対象部位詳細】



【不具合発生箇所】  
リリーフバルブ

【改善対象部位】



パワーユニット

## 【不具合の内容】

後部格納式テールゲートリフタのプラットホームを作動させるパワーユニット（油圧発生装置）において、リリーフバルブ（圧力制御弁）の構成部品に組み付けが不適切なものがあり、油圧が設定値以上に上昇することがある。その状態で使用を続けると、最悪の場合、プラットホームが一時的に傾斜し、プラットホーム上の積み荷が車体側へ移動するおそれがある。

## 【改善の内容】

全車両、パワーユニットの油圧を測定し、基準値内の場合は構成部品の再固定を行う。基準値を超えるものはパワーユニットを良品に交換する。

## 【識別方法】

改善実施済車には、パワーユニット格納箱に緑色のシールを貼付ける。